

社会で活躍している 区立幼稚園の修了生

区立幼稚園では、多くのこどもたちが生きる力の基礎を育み、幼稚園を巣立っています。区立幼稚園で大切にしている「主体的な遊びを通して学んだこと」が、人生をどのように支えているのか、修了生のその後の様子をお知らせする第2弾です。

区立幼稚園で育まれたこと！

「人とつながる心地よさ・人と関わる力」

幼稚園では、園内のあらゆる場所で毎日好きなことをして遊んでいました。たくさん友達もできたし、年長さんや小学校のお兄さんお姉さんにも遊んでもらいました。可愛い未就園児のお世話もしました。今、振り返ると、幼稚園で様々な人と仲良くなり、一緒に過ごすことの楽しさを感じたから、人とつながる心地よさを感じ、人と関わる力が付いたと思います。

今は、メキシコでイルカのトレーナーをしています。海外で年1回行われる哺乳類学会の国際会議で雇用される人がいると聞き、トレーナーになる夢を叶えるため、友達と一緒に向かいました。そこで現在のオーナーに声を掛けられました。誰も知らない海外で、知らない人たちとの中で雇用につながる話ができしたのは、園で育まれた「人と関わる力」のおかげだと思います。

原 悠里子さん (H7修了児)
職業：イルカのトレーナー
(メキシコ)



区立幼稚園で育まれたこと！

「何事も全力で 遊んで身に付いた行動力！」

幼稚園では、いろいろな遊びをのびのびとさせてくれました。ジャングルジムや鉄棒、上り棒や砂場遊びなど、体を動かして思う存分楽しみました。絵本を読んでもらったり、好きな絵をかいたり、とても楽しかったことを覚えています。その中で今でも私の中で生きていく心得があります。それは、何に対しても全力で向き合えば自然と顔は前を向きます。辛い時や苦しい時もまずはやってみる。それでも駄目ならそれでよしとしています。

今の私の基盤ができたのは、きっと幼稚園時代にのびのびと遊んだ経験が生きていくからだと思います。友達や先生方と遊んだことも、家族以外の人と向き合う最初のきっかけとして大きな足がかりとなりました。

個性あふれる友達と、どうすれば楽しく遊べるか…。もしかしたら幼稚園に通っている間に、自然と社交性を身に付けていたのかもしれない。

井沢 美之さん (H7修了児)
職業：パソコン販売会社勤務



区立幼稚園で育まれたこと！

「小さいころの経験は今も生きる」

アクティブで好奇心旺盛な私は、幼稚園の頃から何でも楽しく遊んでいました。あの頃は何も分からなかったが、今考えると楽しく遊ぶためには周りの人や環境が大切であり、恵まれた環境で育ちました。

社会に出ると物事の新しさというものは失われていきます。あの頃の好奇心は今も変わらず、社会に出てからも新しいことにチャレンジしています。様々な経験をすることで気付けば最年少でチームリーダーを任せられ、今も邁進しております。会社のことだけでなく労働組合の九州地方トップとして、みんなの幸せな職場づくりにも取り組んでいます。

あの頃の環境が今の私を作ってくれました。

西 祐介さん (H7修了児)
職業：製薬会社チームリーダー



区立幼稚園で育まれたこと！

「大切なのは 幼少期の経験」

現在は二児の母となり、3歳と1歳の子育てをしていますが、やはり活かされるのは、ネットの情報や育児本よりも自分の幼少期の経験だと感じます。

友達や先生と一緒に、大好きなヒロインやお姫様になるための衣装や小道具を作って遊んだことを、今でも覚えています。

普段の子育ても「楽しみながら」学ぶことをモットーにしていますが、その原点は、自分が幼稚園の時「楽しい時間」の中で無意識のうちに、人との関わり方を学び、生活の基礎が出来上がっていたからだと思います。

黒木 麻倫さん (H7 修了児)
職業 主婦 二児の子育て中



区立幼稚園で育まれたこと！

岩崎みずきさん (H12 修了児)
職業：会社員



「相手と同じ目線になれるのは…」

私が通っていた幼稚園は、団地の中にあり、幼稚園が終わった後も団地に住む友達と一緒に、近くの公園でそのまま遊び続けたことがうれしかった記憶があります。また、親と参加する行事が多かったので、いろいろな人と交流できていたのだなとも思います。私は、とにかく活発で遊ぶことが大好きでした。幼稚園で遊ぶ記憶の中には先生の姿も思い浮かぶので、きっと一緒に全力で遊んでくれたのだなと思います。相手と同じ目線になって、一緒に何かをする大切さを学ぶことができました。

今、私は営業事務の仕事をしています。ただ、仕事をするのではなく、営業の方やお客様と同じ目線になって、よりよい方向に行くように考えられるのは、幼稚園の頃の経験が活かされているのではないかと思います。

区立幼稚園で育まれたこと！

「私が前向きに取り組んでいける理由は…」

幼稚園時代には楽しい思い出があります。そして、今でも気兼ねなく話せる大切な友人と出会うこともできました。そんな思い出や友人ができたのは、先生が寄り添ってくれたからだと思います。私は母と離れるのが寂しく、朝から大泣きして登園する時期がありました。園に着くと必ず先生が迎えてくれ、私の手を取りながら仲間のもとへ一緒に行ってくれたのを覚えています。その後は帰りたくないと思えるほど楽しい時間を過ごしました。一見辛いことに見えても、後々よかったなと自分のためになることもあるということを気付かせてくれた先生に感謝しています。今、仕事で辛いと思う時がありますが、幼稚園の時を思い出して前向きに取り組んでいます。

古瀬 佳菜さん (H12 修了児)
職業：会社員



幼稚園で育まれたことを数値で測ることはできませんが、この記事をお読みいただくと、幼稚園で経験した人との関わり方、物事を前向きに捉えること、楽しく遊ぶために考えること、何事も全力で取り組むことなど、非認知能力が育まれ、修了生の活躍の基盤になっていることが分かります。これからも、一人一人の幼児のよさや個性を伸ばし、生きる力の基礎をしっかりと育めるように、チーム区立幼稚園として江東区の就学前教育の充実に取り組んでまいります。

●ご感想やお問い合わせは下記までお願いいたします。

江東区立豊洲幼稚園 園長 福原良子

(江東区立幼稚園長会 副会長)